

区分表

区分	分野	技芸名
芸能	舞踊	神楽（舞を伴う神事。雅楽・舞楽系、巫女舞、湯立、獅子）・嫁獅子・田植踊りなど
	奏楽	囃子（神楽囃子・山車囃子などの神社の祭礼・儀礼と原則的に切り離せないもの）・神楽太鼓（基本的に有形の神楽を伴い、太鼓の曲打ちを中心に見聞きさせるもので、比較的独立して芸能化された演奏）など
	万歳	尾張万歳、三河万歳
	その他	各社寺に伝わる祭礼行事・からくり人形・棒の手・木遣り・名古屋甚句・浄瑠璃・文楽など
工芸技術	伝統的工芸	有松・鳴海絞、名古屋仏壇、名古屋桐箆笥、名古屋友禅、名古屋黒紋付染、尾張七宝、瀬戸染付焼、赤津焼、三河仏壇、岡崎石工品、豊橋筆など
	郷土工芸	木桶、名古屋扇子、名古屋提灯、つげ櫛、木魚、名古屋節句人形、戸部の蛙、和凧、神棚・神具、名古屋和蠟燭、鋳工芸品（神仏）、紋章上絵、打敷、犬山焼、指物、曲げ物、漆器、端折傘、仏具、旗・幕・幟、津島祭礼太鼓、常滑焼、知多木綿、乙川人形、三河仏壇、草木染、鬼瓦、鶴城焼、三河の一刀彫、木地製品、奥三河木地、釣竿・弓矢、やはぎの矢、和紙、一閑張、土人形、三将馬、吉良の赤馬、きらら鈴、五月武者絵旗、ちゃらぼこ太鼓、しめ縄、三河岡崎和蠟燭、三河灯籠、三河木綿・三河縞、藍染、曲輪せいろ、天神様、三河張子、小坂井風車、張り子、宮太鼓・絞太鼓・平太鼓、鳳来寺石硯など
その他（日本文化に欠かせない伝統的芸能・工芸技術）	芸能	日本舞踊、能狂言、茶道、華道、香道、和楽器演奏、蹴鞠など
	工芸技術	和紙、和楽器、漆芸、陶芸（各市町村の指定文化財になっている技術を基準）、染織（和装用）、彫刻、寺社建築、和弓など